

平成 27 年度 第 1 回油化学セミナー
「イグノーベル賞に学ぶ、心の琴線にふれるものづくり」

新しい着想のために、異分野の融合や産業の新たな枠組みが必要とされる昨今、斬新かつユニークで、遊び心のある着想を現実化したイグノーベル賞研究は、研究者の自由なアイデアを掻き立てます。二人の受賞者が紡ぎだす波乱万丈のストーリーの中に、グローバル競争時代を勝ち抜くための「心の琴線にふれるものづくり」のヒントが隠されています。

日時： 平成27年5月22日(金)13:30～16:40 (受付開始 13:00)
場所： 東京海洋大学 白鷹館 2階会議室 (108-8477 東京都港区港南 4-5-7)
交通： JR、京浜急行線「品川駅」下車、東口から 徒歩 10 分
主催： 公益社団法人 日本油化学会関東支部
協賛： 一般社団法人 楽水会

プログラム(演題および講師):
13:30～13:35 開会の挨拶

13:35～15:00

1. 「単細胞生物粘菌の賢さを探る –生命情報処理の物質的基盤–」

北海道大学 電子科学研究所 教授 中垣俊之 氏

細胞は、単なる物質が生きたシステムに化ける「場」です。化学から生き物の賢さが生じるしくみがそこにあるはずですが。そんな問題意識について紹介します。たとえば、粘菌の迷路解きが、簡単な運動方程式で表現できることを示します。

15:00～15:10 休憩

15:10～16:35

2. 「タマネギが涙を出させる生化学的な過程」

石川県立大学 学長 熊谷英彦 氏

タマネギを切ると出てくる催涙成分は、化学的に自然にできると信じられていましたが、酵素反応によることを、その酵素の精製、遺伝子のクローニングにより明らかにしました。ハウス食品グループ本社(株)研究所との共同研究です。

16:35～16:40 閉会の挨拶

17:00～ 懇親会(東京海洋大学生協食堂)

参加費(テキスト代含む): 日本油化学会正会員(個人会員)、協賛学協会等会員 3,000 円
日本油化学会法人会員 4,000 円、一般 5,000 円、学生 1,000 円
シニア(65 歳以上)2,000 円 (当日受付にてお支払ください。)

懇親会: 講演終了後、生協食堂にて実施 17:00～19:00 (会費 3,000 円)、

申込方法: ①氏名、②所属、③連絡先(住所、電話番号、E-mail)、④会員資格(日本油化学会正会員(個人会員)、日本油化学会法人会員、協賛学協会等会員)、もしくは一般、学生、シニア⑤懇親会への参加有無を明記の上、E-mail で下記宛にお申込ください。

申込締切: 平成 27 年 5 月 15 日(金)17:00 まで

申込先: 〒210-0865 神奈川県川崎市川崎区千鳥町 3-3 日油株式会社油化学研究所 脇田和晃
E-mail: kazuaki_wakita@nof.co.jp TEL: 044-288-7948